

## 新公立病院改革プラン 平成29年度実績報告（浜松市国民健康保険佐久間病院）

### 1 地域医療構想を踏まえた役割の明確化について

（医療機能等指標に係る数値目標に対する実績）

医療機能等の指標	平成29年度 目標（A）	平成29年度 実績（B）	増減 B－A	達成率
救急車受入患者数	248人	253人	5人	102.0%
紹介率	16.3%	39.6%	23.3 <sup>ポイント</sup>	—
逆紹介率	17.7%	42.6%	24.9 <sup>ポイント</sup>	—

- 救急搬送受入患者数は253人で、目標値を5人上回ることができた。
- 定期的に関業医との検討会を開催し、北遠地域内での医療連携体制の強化に努め、紹介率、逆紹介率ともに目標値を達成することができた。

### 2 経営の効率化について

（経営指標に係る数値目標に対する実績）

収支改善に係る指標	平成29年度 目標（A）	平成29年度 実績（B）	増減 B－A	達成率
経常収支比率	99.8%	106.0%	6.2 <sup>ポイント</sup>	—
医業収支比率	53.6%	57.7%	4.1 <sup>ポイント</sup>	—
経費削減に係る指標				
給与費対医業収益比率	116.2%	110.0%	△6.2 <sup>ポイント</sup>	—
材料費対医業収益比率	23.2%	23.0%	△0.2 <sup>ポイント</sup>	—
収入確保に係る指標				
入院患者延べ数	17,707人	15,886人	△1,821人	89.7%
入院診療単価	19,992円	22,293円	2,301円	111.5%
外来患者延べ数	24,972人	25,250人	278人	101.1%
外来診療単価	10,057円	10,294円	237円	102.4%
病床利用率	80.9%	72.5%	△8.4 <sup>ポイント</sup>	—
経営の安定性に係る指標				
医師数	6人	4人	△2人	150.0%
企業債残高	434百万円	434百万円	0百万円	100.0%

- 常勤整形外科医不在により、入院・外来収益は減少したが、経費も見込みより少なかったため、経常収支比率、医業収支比率とも目標を達成することができた。
- 入院の患者数は下回ったものの診療単価は、重篤患者の受け入れもあったこともあり目標値を上回った。

### 3 再編・ネットワーク化について

- 西部構想区域内では、特定機能病院及び地域医療支援病院における二次・三次救急医療体制が整備され、病院が連携し、それぞれの機能を有効に発揮している。

### 4 経営形態の見直しについて

- 当該地域の医療提供体制や住民ニーズから、現行の形態が適切であると考えているため、公設公営の経営形態を維持していくこととする。